

PRESS RELEASE

工学院大学
工学院大学附属中学校・高等学校



学校法人 工学院大学 総合企画部広報課
〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2
TEL: 03-3340-1498/FAX: 03-3340-1648
e-mail: gakuen_koho@sc.kogakuin.ac.jp

報道関係各位

2016年8月16日

工学院大学ソーラーチーム、国内レース『ワールド・グリーン・チャレンジ』で 大会新記録を樹立、国内大会3度目の総合優勝！ ～チーム初の女性ドライバーがファーストドライバーとして大活躍～

工学院大学(学長:佐藤光史、所在地:東京都新宿区/八王子市)のソーラーチームが、秋田県大湯村で行われたソーラーカーレース『ワールド・グリーン・チャレンジ2016』のクルーザークラスに参戦し、3度目となる総合優勝を果たしました。

レースは8月9日から4日間(うち1日は予選タイムトライアル)、1周25Km のコースを3日間で合計25時間の総走行距離を競い合いました。

チームは入念な準備を活かした確実なレース運びで、11年ぶりの大会新記録を樹立。また、今回はチーム史上初となる女性ドライバーをファーストドライバーに起用するなど、新しいチャレンジを積極的に行い、2017年にオーストラリアで開催される世界大会への準備も着々と進めています。



女性ドライバーの活躍で緻密なレースプランを実行

ファーストドライバーの石川はるかさん(工学部 機械工学科2年)は、「本物の“レース”を初めて経験しました。男性との体格差から、シートポジションが下がり、運転席からの視界が狭くなったり、車両バランスの調整で苦労することも多かったです。レース序盤はとても緊張しましたが、運転に慣れることで徐々にリラックスした中で走ることができ、レースを楽しむことができました。」と振り返りました。

“チームの輪”をテーマに世界大会を意識した取り組み

「今大会は、“世界大会に向けたトレーニング”を強く意識していた」と濱根監督(工学部 機械システム工学科准教授)は語りました。レースで結果を残すためには、個々の能力以上に高度なチームプレーがとても重要です。今大会に参加した35名全員が、準備期間を含めた約1週間の共同生活を通してチームづくりを進め、世界大会に向けたスタートを切りました。

<取材に関するお問い合わせ>

学校法人 工学院大学 総合企画部広報課/担当:堀口・関根・佐野
TEL: 080-9669-1498(広報課携帯)・03-3340-1498(直通)
e-mail: gakuen_koho@sc.kogakuin.ac.jp